

25. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 110002101

病院施設番号：110002

臨床研修病院の名称：セコメディック病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	セコメディック病院 救急・基本診療重点プログラム
2. 研修プログラムの特色	<p>当プログラムでは3つの大きな柱を設定している。</p> <p>①救急対応 プライマリーケアにおいて、救急対応能力は非常に重要である。そのため、救急科研修を多めに配置し、救急専門医の指導の下、多彩で豊富な救急診療経験を積む。同時に内科・外科・の基本診療科をはじめ、各科ローテーションにおいても救急対応をキーワードに研修を行う。主に救急医療を切り口に、臓器や専門性にとらわれることなく、全ての医師に求められる基本的・総合的な診療能力を身につけ、1年次終了時点では、病院当直を可能な実力を身につけることを目標とする。</p> <p>②基本手技の経験と取得 気管挿管、中心静脈確保、胸腔ドレナージ、動脈ライン確保など救急対応に必要な手技をはじめ、研修医手帳の臨床手技19項目の徹底したトレーニングを行う。当院は、各診療科の垣根が低く、他科研修中であっても症例があれば研修医に声をかけ、臨床手技を経験できます。そのため、2年間で多く手技を経験し、取得することができます。</p> <p>③画像診断 現在の医療では画像診断の果たす役割は非常に大きい。超音波研修と胸腹部単純写真・CT・MRIの読影に力をいれて研修を行います。各診療科での研修が中心となるが、臨床研修課における超音波家研修を行い、読影に関して放射線科専門医とのマンツーマントレーニングを行う。</p> <p>上記の3つの柱に加えて、各種資格（BLS、ACLS、医療安全管理等）の取得を目指します。</p> <p>初期臨床研修期間は2年間であるが、研修医の希望があれば、2年修了後も引き続き当院において、後期研修医として継続的に就業することができます。</p> <p>加えて、研修医の体力、到達度、将来の希望する診療科に応じて研修内容の修正も研修管理委員会において考慮される柔軟性のあるプログラムとなっています。</p>
3. 臨床研修の目標の概要	<p>(1) 常に利他的態度で協力し、患者だけでなくコメディカル、同僚、上司、後輩等誰からでも信頼できる医師を目指す。</p> <p>(2) 基本的な診療能力を身につけると共に患者を全人的に診る医療を実践し、かつ人格を涵養する</p> <p>(3) 「習うより慣れろ」の言葉通り積極的に体を動かし様々な経験を積むことで、医師としての必須のコミュニケーション能力や基本的な力量を身につける</p>
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)

備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 希望者は、後期研修プログラム（総合診療）として3年次研修に参加できる			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	110002	セコメディック病院	28週	4週
	救急部門	110002	セコメディック病院	16週	
	地域医療	147675 034261	板倉病院 東通村診療所	4週	一般外来 1週 在宅診療 1週
	外科	110002	セコメディック病院	12週	週
	小児科	030887 070008 030153	千葉メディカルセンター 東京女子医科大学八千代医療センター 船橋市立医療センター	4週	週
	産婦人科	030887 070008 030153	千葉メディカルセンター 東京女子医科大学八千代医療センター 船橋市立医療センター	4週	
	精神科	040052 096702 036418 030404	秋元病院 平和台病院 八千代病院 船橋北病院	4週	
	一般外来			週	
病院で定めた必修科目				週	週
選択科目	内科、外科、 整形外科、脳 神経外科、泌 尿器科、救急 科、放射線科	110002	セコメディック病院	24週	週
	地域医療	147675 034261	板倉病院 東通村診療所		
	小児科 産婦人科	030887 070008 030153	千葉メディカルセンター 東京女子医科大学八千代医療センター 船橋市立医療センター		
	精神科	040052 096702 036418 030404	秋元病院 平和台病院 八千代病院 船橋北病院		週
	調整	110002	セコメディック病院	8週	

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 60 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

- ・ 救急部門（必須）の研修の一環として麻酔科研修（上限 4 週）を含める
- ・ 剖検の実施は千葉メディカルセンターで当院の患者を対象に行い、臨床病理検討会（CPC）をセコメディック病院で開催する。
- ・ 地域医療は協力研修施設にて 4 週以上行い、基幹型施設での研修基幹に含める。
- ・ 地域医療において板倉病院・東通村診療では一般外来と在宅診療を並行研修することが出来る。
- ・ 一般外来の研修を行う診療科・・・内科、地域医療

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 110002

臨床研修病院の名称： セコメディック病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 110002101

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科		3											
セコメディック病院 (110002)	内科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	外科							4	4	4	4	4	4	4
	救急									3	3	3	3	3
	麻酔科									1	1	1	1	1
	調整													4

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。